



学校だより 始良市立永原小学校

令和5年3月20日発行

緑の風

児童数27名(特認生6名)

P戸数21戸

「みんなでつくろう 笑顔いっぱい 永原小学校」

【あとぜきは しっかりしない】

～ 4年目からの新しい日常は ～

校長 高岡 和也

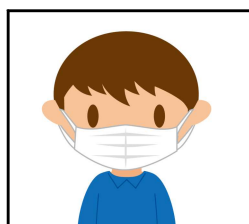
「あとぜき」という言葉を御存知でしょうか？ 私は熊本県八代市の出身なのですが、熊本では標準語と思われる言葉の一つです。部屋等の出入りをした際に、出入口のドアなどを閉めることを「あとぜき」と言います。私も子供のころ冬場に、温かい部屋からトイレなどに行こうとして、ふすまをきちんと閉めずに出て、すき間があると、父親から『こら あとぜきばせんか スースーすっが』（※ こら 出入口をしっかり閉めなさい すき間風が入って寒いだろ）とよく怒られたものでした。小学校でも今日のめあてが【あとぜきを しっかりしよう】になることもよくありました。

おそらく「せく」という言葉には「塞く」という漢字が当てられ、「ふさぎとめる せきとめる」などの意味から、「後を塞く(あとを せく)」からきた言葉だと思われます。

新型コロナウイルスへの学校における集団感染リスクへの対応として、①「密閉」の回避(換気の徹底) ②「密集」の回避(身体的距離の確保) ③「密接」の場面への対応(マスクの着用)を行う生活が始まり3年が経過しました。

「新しい生活様式」として家庭での毎朝の検温、マスク着用、手指の消毒、黙食、換気等もすっかり定着してきました。むしろ新4年生以下の児童にとっては、「新しい」ではなく、入学当初からの「日常の」生活様式となっているのです。

換気のために、冬場でも教室の窓を少し開けておく生活様式が「日常」となり、私の子供のころとは違い、熊本の小学校の今日のめあてが【あとぜきは しっかりしない】になっているかもしれません。



さて、新型コロナウイルスが感染症法上の分類が「5類」になることに伴い、厚生労働省は感染対策として新たに「5つの基本」を示しました。その中でマスクの着用に関しては、「その場に応じたマスクの着用」とし、「地域の感染状況や周囲の混雑状況、空間の広さ、その場に在る時間、それに目の前にいる人の重症化リスクなどを考慮して判断し、外出時はマスクを持ち歩き、着用が呼びかけられる場面では着ける。」としています。

本市でも今年の卒業式におけるマスクの取扱いは、基本として次のようになっています。

- ・ 児童及び教職員については、式典全体を通じてマスクを外すことを基本とする。
- ・ 来賓や保護者等はマスクを着用するとともに、十分な距離を確保する。
- ・ 感染不安を抱き、マスクの着用を希望したり、また、健康上の理由によりマスクを着用できない児童生徒もいることから、学校や教職員がマスクの着脱を強いることのないようにする。

先日の卒業式練習の際、6年生に「卒業式ではマスクを着けなくてもいいから、今日の練習もマスクを外していいよ。」と声をかけると、少し戸惑ってすぐには外そうとはしませんでした。3年間でマスク着用が、子供たちに感染不安だけでなく、色々な心理的な影響も与えたこともしっかりと認識しておかなければと感じました。

まだ3月だというのに…

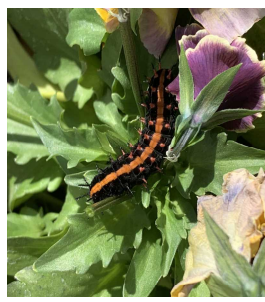
～ イチョウの若葉・ツマグロヒョウモン～



永原小学校のシンボルツリーの大イチョウの赤ちゃんの木です。

昨秋にはしっかりと黄色に色づき葉を落とし、細い棒のようになっていましたが…

大イチョウより一足早く芽が膨らみ、かわいらしい葉っぱが出てきました。



黒にオレンジ色の模様が有り、苦手な方もいらっしゃると思いますが、ツマグロヒョウモンというチョウのよう虫です。

例年だと、入学式が終わりパンジーの花をかたづける頃に出てくるのですが…

大きく成長し、すでにさなぎになっているものもいます。



思い出に残るお別れ遠足



3月3日（金）にお別れ遠足がありました。今年のお別れ遠足も、みんなでさえずりの森まで歩いて行きました。長い距離ですが、1年生もがんばって歩きました。

今年度も隈原でいちごを育てられている上古立さんのいちご畑にお招きいただき、いちご狩りを体験しました。真っ赤できれいないちごは、とてもおいしかったです。



いつも子供たちのために準備をしていただき、本当にありがとうございます。

さえずりの森に着くと、芝の広がる広い敷地の中、みんなで草すべりを楽しんだりおいしいお弁当を食べたりして、楽しく元気に過ごすことができました。また、今年は竜門小学校と同じ場所ということもあり、一緒に遊んで交流する子供たちもいました。

帰りは、さすがに歩き疲れていた子供たちもいましたが、5・6年生が中心になって声をかけ、きついながらもやっとの思いで学校に到着しました。みんなへとへとでしたが、がんばって歩いた分、満足した表情を見せていました。



6年生を送る会

3月3日（金）に全校児童で6年生を送る会を行いました。それぞれの学級から6年生に向けて、演奏や絵、動画など、「6年生に喜んでもらいたい」という気持ちをいっぱいこめて、工夫を凝らした出し物や手作りのプレゼントを贈りました。



全校レクリエーションでは、ドッジボールをしました。学年関係なく一生懸命投げたりよけたりキャッチしたりと白熱した戦いになりました。

お世話になった6年生に、しっかりと感謝の気持ちを伝え、みんなで楽しむことのできた会になりました。

6年生との会食

3月14日（火）に6年生との会食を行いました。6年生が自分たちでクッキーを作ってプレゼントしてくれました。各席には手紙も置いてあり、6年生の感謝の気持ちがいっぱい伝わってきました。



会食では、6年生の思い出話や中学校でがんばりたいことなどを聞くことができました。楽しみや緊張、不安等、様々な思いがあるかもしれませんが、中学校でも変わらずにがんばってほしいです。



がんばってます！永原っ子

おめでとう！



【南日本作文コンクール】

〈3席〉 4年 原田 美羽

〈入選〉 3年 船津 元希

【あいらっ子 あいさつ運動標語】

〈入選〉 1年 高野 達也

2年 押川 煌

6年 上村 葵々

【県小学校書写展】

〈特選〉 1年 上野 侑士

3年 上野 邦斗

4年 猿樂 にこ

6年 上村 葵々

6年 船津 明依

【環境衛生絵画コンクール】

〈入選〉 4年 田中 利來

【南日本新聞よむのびコンクール】

〈2席〉 4年 田中 利來

※ 学校奨励賞受賞

【市防火ポスターコンクール】

〈銀賞〉 2年 藤田 煌生

【県ゆめ立体彫刻展】

〈特選〉 2年 押川 煌

5年 茂利 祥太郎

【4月の行事予定】

5日（水） 入学式準備（3年生以上登校）
6日（木） 新任式 始業式 入学式
7日（金） 知能検査（2・4・6年）
8日（土） 土曜授業・身体測定・視力検査
10日（月） 学力検査（～11日）・PTA総会
13日（木） 3のつく日のあいさつ運動
学級PTA PTA専門部会
腎臓検診1次（尿検査）（～14日）

18日（火） 全国学力・学習状況調査（6年生）
家庭訪問（20日・21日）
19日（水） 不審者対応訓練
あいあい号
25日（火） 交通安全教室
26日（水） 1年生を迎える会
27日（木） 眼科検診
29日（土） （祝）昭和の日・緑の感謝祭

